

家族心理学は どのように貢献できるか？

ー文化、人口、テクノロジーとレジリエンスー

東北大学教育学研究科教授
国際家族心理学会理事長

大会長：若島 孔文

2025 仙台大会

国際家族心理学会
第10回記念大会

日本家族心理学会
第42回大会

合同開催

会場：宮城県仙台市

東北大学川内南キャンパス

8/9 土 10 日 11 月

* オンデマンドコンテンツ：8月9日～8月31日



参加費が安くなる事前申込みの締切は5/31まで

日本家族心理学会 第42回大会は、12年振りに日本で開催される国際家族心理学会 第10回記念大会との同時開催となります。ぜひ本大会にご参加いただき、有意義な時間をお過ごしてください。

基調講演

8/10 (日) 10:00-12:00

Christy M. Buchanan

(Professor and Chair of Psychology
at Wake Forest University)

What's Culture Got to Do with It?

Exploring Parenting and
Parent-Child Relationships during
Adolescence

文化は何に関係するのか？

～思春期における子育てと親子関係の探求～

日本家族心理学会 企画シンポジウム

8/10 (日) 13:30-15:30

共働き社会が当たり前となる社会の子育て
と家族サービス（家事・育児）の在り方

ー家族と教育の未来を見据えてー

話題提供：岩本 脩平（同志社中学校・高等学校）

話題提供：奥野 雅子（岩手大学）

話題提供：高濱 正伸 ※オンライン参加
（株式会社こうゆう 代表取締役）

指定討論：北島 歩美（日本女子大学）

司会：喜多見 学（NPO法人子育て応援隊むぎぐみ）

大会準備委員会

企画シンポジウム

8/10 (日) 16:00-18:00

人口と家族

話題提供：川口 幸大（東北大学）

話題提供：齋 惺蘭

（宮城学院女子大学）

話題提供：鴨志田 冴子（山形大学）

指定討論：布柴 靖枝（文教大学）

司会：花田 里欧子（東京女子大学）

オープニングセレモニー、国際家族心理学会企画シンポジウムⅠ・Ⅱ・Ⅲ、国際家族心理学会の特別招待講演、ワークショップの対面開催4つ、オンライン開催3つなど、多数の企画をご用意しております。詳細は、Webサイトからご確認ください。

国際家族心理学会 第10回記念大会
日本家族心理学会 第42回大会

大会準備委員会



jafp.taikai@gmail.com



https://jafp2025.iafp2025.com/



共催：東北大学大学院教育学研究科

後援：宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 宮城県臨床心理士会 国際ブリーフセラピー協会

金子書房 遠見書房 短期療法を学ぶ会 仙台・福島・盛岡・山形